

日本初！ドローンによる無人空撮サービス「SKYPIX」を開始

～持続可能な観光地づくりに向け、絶景を手のひらへ。～

株式会社JTB(本社:品川区 代表取締役 社長執行役員:山北栄二郎、以下「JTB」)、fly 株式会社(本社:渋谷区 代表取締役社長 船津宏樹、以下「fly」)、日本航空株式会社(本社:品川区 代表取締役社長 鳥取三津子、以下「JAL」)は、観光地の魅力を創出にするため、日本初^(※)のドローンを活用した自動無人空撮および、AIによる動画自動編集サービス「SKYPIX」(以下、本サービス)を開始します。3月1日(土)から5月6日(火)の間、香川県小豆島寒霞渓にてサービス実証を行い、8月1日(金)より正式サービスの開始を予定しています。 ※fly 株式会社調べ

●HP : <https://www.skypix.world>



～絶景を、手のひらへ。～ / ～Stunning Views, Right in Your Hands.～

観光地に魅力的な絶景があっても、収益を生み出さないケースも多数存在しています。本サービスは、地域の魅力をさらに引き出し、観光地が自ら収益を生み出すことで、持続可能な観光地となることを目指す取り組みとなります。また、本サービスについては「ビジネスモデル特許」を申請中となり、今後も地域の観光振興を図るために、3社共同で観光コンテンツの創出に取り組めます。

■本サービスの概要



本サービスは、通常では見ることはできない空からの視点で、誰でも気軽に動画撮影や視聴を楽しむことができる日本初のサービスとなります。設置された QR コードをお客様のスマートフォンで読み込み、決済を行うとドローンが飛び立ち、空からの美しい景観とお客様を、事前にプログラミングされた最適なルートで自動撮影します。ドローンが撮影した映像は AI によって自動で編集され、高画質でインパクトのある映像がお客様のお手元に届きます。アプリをダウンロードする必要はなく、英語や中国語等の複数言語に対応しているため、海外のお客様も簡単にご利用いただけます。

ドローンによる自動無人空撮を用いることで、日本全国、四季折々の豊かな観光地の魅力を発信が可能となります。また、観光地における事業者負担も少なく、世界へ向けて情報発信ができると考えています。

■本サービスの概要

ドローンの運航・運用は fly・JTB が行います。各社の役割については以下の通りです。

○株式会社 JTB

- ・観光地におけるコンテンツ開発の知見を活かした SKYPIX 事業の企画・設計
- ・事業計画及び収支計画の作成、事業体制の構築、運営手法の確立
- ・全国展開に向けた、導入地域の開拓及び横展開フローの整備

○Ofly 株式会社

- ・クリエイティブ・産業分野でのドローン運航管理の知見を活用した SKYPIX 基幹システムの開発・運用・保守
- ・ドローンの運航管理体制(法規制対応含む)の構築並びに現地運航管理者に対する指導・サポート

○日本航空株式会社

- ・お客様操作性向上のため、JAL が提供するアプリの知見や客室乗務員によるお客様目線を活かしたアドバイス
- ・JALWeb サイト等を活用した観光地の魅力発信と誘客プロモーションの実施

■実証運用概要

期 間 : 2025年3月1日(土) - 5月6日(火)

営業時間 : 金・土・日曜日、および祝日 の 9 時~17 時 ※寒霞渓ロープウェイの休業日を除く

場 所 : 香川県小豆島 国立公園寒霞渓 山頂第二展望台

料 金 : 1 回あたり 2,000 円(税込)

H P : <https://www.kankakei.co.jp/>

※寒霞渓の SKYPIX は、寒霞渓ロープウェイの運行や物産店の運営を行っている小豆島総合開発株式会社が事業運営を行います。



■今後の展開

本サービスは日本国内、および海外に向け事業展開をする予定です。2027年を目途に国内47か所(各都道府県に1基以上)の設置を目指しています。本サービスが普及していき、記念撮影を新たな“体験コンテンツ”に変えていきます。

○株式会社 JTB

JTBは、「交流創造事業」を事業ドメインとし、地域・社会課題に対して、人×場所×交流をデザインすることでその解決に取り組んでいます。地域資源を活用した観光コンテンツの開発により交流人口の拡大につなげるとともに、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。 ※「交流創造事業」は(株)JTB の登録商標です

<https://www.jtbcorp.jp/jp/>

○fly 株式会社

fly は、ドローンをはじめとしたテクノロジーで「心×躍る×未来」を共育し、プロダクション・エデュケーション・コンサルティング事業を通してチャレンジし続ける集団です。ドローンの可能性を最大限に活かし、新たな分野での活用を進めることで人の心が動く体験を提供し、より豊かな社会を創造に貢献していきます。

<https://teamfly.jp/>

○日本航空株式会社

JAL は、最上位戦略に掲げている ESG 戦略を今後も全社一丸となって推進し、「移動」を通じた「関係・つながり」の創造によって、持続的に社会的・経済的価値を創出することで、世界で一番お客様に選ばれ、愛されるエアライングループを目指してまいります。

<https://www.jal.com/ja/>



■一般のお客様からのお問合せ先

JTB エリアソリューション事業部 SKYPIX 担当 E-mail:skypix@jtb.com

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-6260-5108(大阪)

fly 広報担当 E-mail: info@teamfly.jp

JAL 高松支店 広報担当 E-mail:takssz@jal.com